



令和 2 年 5 月 1 日現在

世帯数	987 戸
人	2,368 人
男	1,192 人
女	1,176 人

新任のご挨拶



内田地区
地域づくりセンター長
伊藤 和宏

地域包括ケアシステム、地域防災体制、地域の見守り体制、地域の公共交通の構築、買い物弱者対策、伝統文化の継承など、いろいろな事業に取り組んでいます。

内田地区にお住いの皆様こんにちは。4月15日付の人事異動で鎌田地区地域づくりセンター長から内田地区地域づくりセンター長として着任しました伊藤和宏です。どうぞよろしく願います。

松本市は35地区に地域づくりセンターを設置し、それぞれの地域に住む皆さんが目指す地域づくりのお手伝いをさせていただきます。少子高齢化、担い手不足等全市の課題に加え、内田地区における課題もたくさんあると思います。それぞれの地区では、

ご理解とご協力をお願いいたします。



4月より、内田福祉ひろばのコーディネーターとしてお世話になることになりました。時節柄コロナウイルス感染拡大防止の為、全ての行事が取り止めになり、少しでも経験を積んで覚えていかななくては、気は焦りますが、その分今しかできないこともあると思いますので、横木さん、地域役員、ボランティアの方々と協力し、ひろば事業の健康増進、生きがいづくりの場の提供を考えていけたらと思います。今まで地域の事に無頓着で何もわからない素人ですが、このお役目をいただいたことで、身近な地域で『つながり』や『笑顔』が生まれる場を目指し大勢の人に足を運んでいただけよう努めて参りますので、宜しく願っています。

一日も早いコロナウイルスの終息と同時に、ひろばで笑顔の花が咲く日が待ち遠しいです。



内田地区福祉ひろば
コーディネーター
丸山 一子



内田地区
担当保健師
高野 久美子

この4月15日から、遠山保健師の後任で、内田地区を担当させていただきます高野久美子(たかのくみこ)と申します。普段は、南松本駅前のなんぶくプラザ内2階の南部保健センターにいます。これから、健康相談等地区行事でもお世話になります。よろしくお願いします。

今、新型コロナウイルス感染症予防のために、外出制限がされており、体も心も縮こまりがちです。家でおいしい物を食べたり、ストレッチやジョギング等で体を動かしたり、ゆったり眠ったりしながら、心身を健康に維持していくことができれば良いですね。また、この機会にご家族で普段話さない内容等をゆつくり話してみるのも良いと思います。

私も、実践中です。



■新任役員紹介■

- 青少年育成センター補導委員
- 2町会 百瀬 晴子
- 子ども会育成会
- 6町会 飯島美沙子(副会長)
- 2町会 西沢ちはる(会計)

- 明善小学校PTA内田支部
- 4町会 横山 美和(1支部長)
- 7町会 田中久見子(2支部長)
- 明善中学校PTA内田支部
- 2町会 滝澤 貴子(1支部長)
- 9町会 黒坂 都美(2支部長)

人事往来

- 明善小学校 校長 新任 田中 智之
- 新任 大池 昌弘
- 退任 大池 昌弘
- 寿台養護学校 校長 新任 麻田 正明
- 新任 洞沢 佳久
- 退任 洞沢 佳久
- 内田保育園 園長 新任 松本 久憲
- 新任 奥原 淳子
- 退任 奥原 淳子
- 芳川消防署 署長 新任 西沢 明
- 新任 上條 信男
- 退任 上條 信男
- 南東部地域包括支援センター (内田地区担当) 新任 白濱 愛子
- 新任 高藤 あゆみ
- 退任 高藤 あゆみ

退任のご挨拶



区り長 田つた 宏
内域ン村
前地セ西

地域づくりセンター在任中は地区の皆様にも支えていただき、私にとってかけがえのない貴重な時を過ごせましたことに心から感謝申し上げます。

思い起こせば3年間、重要無形文化財のササラ踊りの輪に入れていただき見よう見まねで踊ることが叶い、牛伏川階段工では先人の偉業に触れ、また町会長の名演技に肩を押されひろば劇団で大根役者を演じられたのも、みな地区の皆様が温かく見守っていたいた賜物でした。地域ケアの一環で取り組まれた「こんにちふれあい健康訪問」も心に刻まれた成果となりました。まだまだ至らぬ点は多々あり力不足でしたが、こちらでの教えを糧にまたどこかで皆様に恩返しできますよう精進してまいります。未曾有のコロナウイルス災禍で町会活動もままならない中ですが、この困難をきつと克服され更に発展されますことを心より祈念申しあげます。



区り長 田つた 宏
内域ン村
前地セ西

うございました。17年間で内田地区のことを大変勉強させていただきました。

福祉ひろばに来て一番困ったことは、同姓が多く、また、屋号で呼び合うため、顔と名前が一致しなかったこと…。でも、温かく迎えてくださいました。

内田の人たちは情が深く団結力が強いと思いました。これからもよろしく願いします。



区師子 内田地
地健京 区担当保
田保 健師とし
前担遠

間お世話になりました。内田地区に足を運ぶと、皆様が温かく迎えてくださり、その笑顔にほっとしました。たくさん助けていただき、学びを深めるなかで、保健師としての視野も広がりました。

この経験を活かし初心にかえりながら、新たな場所でも頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。血圧は引き続きご自宅でも測り、チェックしてもらえると嬉しいです。

東山山麓の草花

コロナウイルスによる緊急事態宣言が対象地域を全国としたまま5月末まで延長され、3つの「密」を避け「新しい生活様式」を徹底する中、レジャー外出も自粛するこんな時、地区の郊外、自然環境に恵まれた牛伏山麓・フランズ式階段周辺・牛伏川いこの広場で散策、植物観察なんていかがですか？

春の暖かい日差しの中、広場の向陽地に5センチ位の小さな紫色の「フデリンドウ」下をよく見えないと踏みつぶしそうになります。花冠が2センチ位のかわいらしい花が咲いています。閉じている花冠が筆のようだから、それが名前の由来だそうです。

細い山道の脇、日当面に「タチツボスミレ」。淡い紫色の花びらと小さなハート形の緑の葉が特徴で、やはり踏みつぶしそうな小さなスミレです。

山地林内には「ヒトリシズカ」。この時期(4月末)には紫色の茎と4枚の葉が株立ちし、白い花穂が綺麗です。別名マユハキソウ(眉掃草)と呼ばれる姿は、この時期の特徴で、成長し葉が開き、大

きくなれば変わります。

山間の湿地や多湿地には、各地で絶滅に瀕している「サクラソウ」の群生している姿を見ることが出来ます。2年前ある紙面上で紹介され、乱獲を心配しましたが、保護活動や温かい見守りで最近群生が増えて、綺麗なピンク花をたくさん見ることができ、うれしく毎年楽しみにしています。皆さんも内田地域の自然を楽しんでみてはいかがでしょうか？

第4町会 小河光正



フデリンドウ



サクラソウ



ヒトリシズカ

つれづれ編集記

新型コロナウイルスという目に見えぬ脅威に世界が混乱し、英知を集め対処する報道を連日目の当たりにすることとなりました。科学技術が進歩した現代でも、自然界の脅威に最後は祈ることしかできません。

内田地区にも集落の辻々に、いくつもの道祖神や庚申塚が祭られています。道祖神は、厄災の侵入防止や子孫繁栄等を祈願するために、村の守り神として石碑・石像等の形状で残されたものとのことです。近所で見られる碑の年号は、寛政とか文政という年号が刻まれています。二百年からの風化により傷みの見られる碑面ですが、建立の祈りのかたちとして、この土地の景色によく馴染み、美しい佇まいを見せています。

片丘線牛伏寺口信号交差点に集められている碑群の中に、「蚕玉大神」と行書で大書された碑があります。養蚕の盛んな往時を偲ぶことができるものです。多くの碑文の筆者は不詳ですが、これは片丘出身の田代秋鶴という昭和前半に活躍した著名な書家であることを知りました。引き締まった文字に気合いが感じられます。

外出にも気を遣う日々が続きます。散歩の折、路傍の碑にも足を止めてみてはいかがでしょうか。

第7町会 工藤哲夫